

テント倉庫の

工事日数 **最短1日**※

※工法、テントの状態などによります。

シート張替 しませんか？

倉庫のシート
痛んでいませんか？
部分修理もOK

あらゆる天候に備えて 新品同様にリフレッシュ

テント倉庫のシートの寿命は12～13年。経年劣化や荒天でシートが痛んだ場合、シート張替を行えば新品同様に使用できます。また、屋根は壁面に比べて紫外線劣化がしやすく、損傷が起こりやすい部分です。大切な荷物を守るためにも、一度テント倉庫のシートを見直してみたいかがでしょうか？



張替後



張替前

全面張替

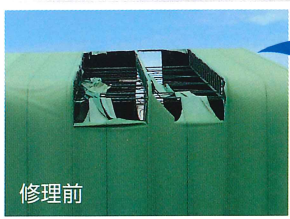
低コストでスピーディ 荷物はそのまま部分修理

「どうしても倉庫の荷物を移動できない。」「台風や強風などで破れた。早急に応急処置をしたい。」そんなときには、シートキャップ工法がおすすめです。テント倉庫の屋根面に新しいシートを被せて修理します。

- テント倉庫内の荷物を移動させず施工可能
- 全面張り替え費用の約1/2と低コスト

〈ご注意〉

※妻面、側面での損傷等には対応していません。※破損したシートと新しいシートの間に湿気がたまり、カビが生える場合があります。※既存テント生地の上から新たなテント生地を被せるため、遮光率が上がり暗くなります。※テント倉庫の状態によっては施工できない場合がございます。



修理前



修理後

シートキャップ工法